

# 校長室便り

令和元年7月9日(火)No.7  
土佐清水市立下ノ加江小学校  
校長 宮地 由美  
Tel/Fax 0880-84-0031

## 参観ありがとうございました

7月5日(金)の道徳参観日には、授業参観、個人面談への参加とにもありがとうございました。

1・3年生は『たん生日おめでとう(生命の尊さ)』

4年生は『「正直」五十円分(正直・誠実)』

5・6年生は『三六五×十四回分のありがとう(家族愛)』を学習しました。

1・3年生は松本先生のおなかの中にいる赤ちゃんのエコー写真を見ることから始まり、「命はかけがえのないものであり、命を大切にすることについて学習しました。

4年生は、おつりを多くもらった兄弟の心の葛藤を通して、「正直に行動することの大切さやうそやごまかしをせず生活することで、明るく伸び伸びとした生活が送れる」ことについて学習しました。4年生は、「自分なら・・・」と主人公に自分を照らし合わせ「正直に」意見を発表していました。

5・6年生は、心臓病の主人公とお母さんのそれぞれの想いを考えることを通して、「愛し合い、支え合う家族のきずなのすばらしさやぬくもりに気づき、家族の一員として自己の生き方を見つめ直す」という学習でした。

どの学級も子どもたちの一生懸命考えている姿がみられ、うれしく感じました。道徳は週1時間、年間35時間の学習です。よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、様々な道徳的諸価値についての理解を元に、自分自身を見つめ、道徳的な判断力や心情、実践意欲と態度を育てていくことを目標に取り組んでいます。子どもたちが、自分自身を見つめることで、自分のこれからの生き方につなげていくことを願っています。

そして、授業参観後の個人面談では、それぞれの子どもたちの頑張りやこれからもっと力をつけて欲しいことなどが担任から話されたことと思います。学校だけではなく、家庭と共に連携して取り組んでいきたいと考えています。心配なことや疑問点など、何かありましたらいつでもご連絡下さい。今後ともよろしく願いします。

1学期もあと2週間余りになりました。これから終業式まで学習の仕上げへと進んでいきます。体調面につきまして、是非ご配慮いただきますようお願いいたします。



発表する友だちを見ながら聞くことができています。素晴らしい!



学習に向かう姿勢や意欲は、さすが上級生です!





3

IV 集団や社会ごのかかわり  
大切な家族とのきずなを 深めよう

いつも 自分を支えてくれる 家族。  
ときには、つらくなることもある。  
感じることもある。  
放つおじてほしいときもある。

でも、

そんなときでも 感じる家族のきずな。

今でも、そして、これからも

かけがえない存在。

だから、自分も力になりたい。

親孝行をしたい。

かけがえない、この家族のために。



わたしたちの成長を  
温かく見守り続けてくれる人……  
それが、家族。

家庭で取り組む  
高知の道徳より

3

I 自分自身ごのかかわり  
正しいことには 勇気を出そう

「正しいこと」 わかっているのに、

なかなか実行できない自分。

「悪いこと」 わかっているのに、

「悪いこと」がなかなか言えない自分。

そんな自分に、

もう一人の自分が

ささやきかける。

さあ、

勇気を出して 強い自分になろうよ。



こんなとき、どうする？



校内カラオケ大会開催！

7月4日（木）の昼休み、待ちに待った校内カラオケ大会が開催されました。

出場する順番は、児童会執行部によるくじ引き。出演者はドキドキして出番を待っていたことと思いますが、どの出場者もこの日まで練習を重ねていましたので、きっと楽しんで発表できたことでしょう！夏祭り等でカラオケ大会を行っている学校はありますが、児童会主催の休み時間に行うカラオケ大会は私にとっては初めての体験でした。下ノ加江小学校では、児童会主催のレクリエーションが多く行われます。みんなでレクリエーションを通して、行動力はもちろん、友だちのすてきなところをたくさん見つけて欲しいと願っています。児童会の皆さん、楽しい時間をつくってくれてどうもありがとう！！

